



日本財団助成事業 千葉大学大学院看護学研究科
エンド・オブ・ライフケア看護学主催

ICUにおけるエンド・オブ・ライフケアを 倫理の視点で考える —終末期医療と術前看護外来の経験より—

講師: 伊藤真理(岡山大学病院 急性・重症患者看護専門看護師)

日時: 平成26年6月25日(水) 18:00~20:00

場所: 千葉大学大学院看護学研究科 南棟2階 第1講義室

急性・重症患者看護専門看護師の伊藤真理氏が「ICUで終末期に至った患者の倫理調整」に関する研究報告とともに岡山大学病院で実践している術前看護外来における「術後ICUに入室するような高度侵襲手術の意思決定支援」について紐解きます。

本講演は、ICUにおける終末期医療、いわゆる狭義のエンド・オブ・ライフケアと術前看護外来という患者・家族が死を意識し、治療の選択、生き方の選択という状況に向き合う場面という、やや広義のエンド・オブ・ライフケアが含まれます。この2つのケアの意味を問い直し看護師としてどう行動すべきか、ICUにおけるエンド・オブ・ライフケアについて考えたいと思います。皆様、ご参加お待ちしております。

<参加費> 無料

<申込先> 千葉大学大学院看護学研究科エンド・オブ・ライフケア看護学
担当: 事務補佐員 磯谷有由

T E L / F A X : 043-226-2782 E - m a i l : elcn@chiba-u.jp

<締 切> 平成26年6月20日(金)

★お名前、ご所属、連絡先を明記の上、

F A X 又はメールにてお申込ください。

